

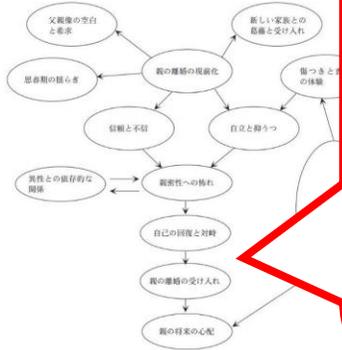
メイン



Word

各章ごとに分ける

(3)筑波大学の安藤の研究では以下のことが分かった。厚生労働省(2017)によれば、我が国の2015年における未成年者の子どもがいる離婚件数は、約13万件で、年間約23万人の子どもが離婚を経験している。欧米各国では、離婚後も両親が子どもを養育することになり、まじいとされ、共同親権・共同養育制度が導入されるようになった。そして安藤は離婚後の行動が子どもに及ぼす影響と、離婚そのもの自体が、それぞれ子どもにどのような影響を及ぼすのか研究をした。その結果、前者の影響よりも、後者の影響の方が子どもに強く負荷をかけていることが分かった。自尊心の喪失や、精神的なダメージを子どもに与えているという。次に、野口、桜井の研究によれば、離婚を経験したことのある大学生から社会人に当時の状況や離婚後の自分の考え方への影響など、様々な質問を並べ、回答してもらったところ、その結果にこのような相関がみられたのだという。



(4)こうした問題を解決するための手段として挙げられるのが面会交流となる。しかしながら、前述した通り、夫婦自らが進んで面会交流を継続させているという状況はまだ多くない。その為、第三者の立場から面会交流継続の支援を行う面会支援センター福井の活動が必要となるのである。また、女性の社会生活活動部フルードが1人親に対して、セミナーや相談会といった心的支援から食糧支援等の物的支援までを行っているのである。

私たちが考える面会交流の問題点は「面会交流が形骸化していること」である。面会交流を行うことにより、子の自尊心や他人を尊重する気持ちが萎められたり、監護する親の一方的な意見・感情に巻き込まれることなく、親離れすることができたりするため、面会交流は子の健全な成長のために大切なものである。また、平成23年の「民法等の一部を改正する法律」により民法第766条においても、父母が協議上の離婚をするときに協議で定める「子の監護について必要な事項」の具体例として「父又は母と子との面会及びその他の交流」が「養育費の分担」とともに明文化された。さらに、面会交流を行う際には「子の利益を最も優先して考慮しなければならない」と規定されている。

しかし、ひとり親は面会交流以前に、経済的にも精神的にも厳しく、面会交流を行う余裕がない状態である。経済的な面については一般的に、面会交流支援団体で面会交流をすると1回につき約1万円がかかり、加えて面会交流時の食事代や交通費、子どもとの交際費などが毎回かかる。父子家庭の平均年間収入は455万円、母子家庭は291万円という現状で、特

Word の「挿入」にある「図形」から矢印や長方形、楕円を挿入し、フローチャートを作成

プリンターで教科書に
載っている図をスキャン



スキャンした画像を
貼り付け



福井県の面会交流調停申立件数（福井新聞 2017年7月9日 31項）

また、女性の社会生活活動部 フルードは経済的に困窮したひとり親家庭を支援しようと食料支援物資を届ける事業などを行っているのだが、スタッフ自身がフルードの会員であり、同じ境遇の人達が毎回少ない人数で大量の食料を箱詰めしており、人手が足りないということも課題の一つである。



食料支援物資



食料の箱詰め作業(2020年12月20日)

スマホで撮った写真を
パソコンにダウンロード



ダウンロードした写真
を図として挿入

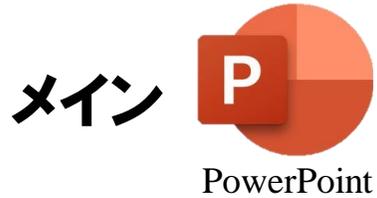
の課題解決型)

わかった点

失されている部分

中で、より家計が苦しくなった家庭への食糧支援をはじめとした援助が行

支援セミナーや、シングルマザーのグループ相談会など、定期的な話し合
ている点。



テキストボックスを
挿入し、文字を入力

プロモーションの狙い

スライドのデザイン
を4:3に設定



Excel

を用いて

順位を
表にまとめる



作成した表を
図として貼り付け

てもらう。

順位	都道府県
41位	高知県
42位	鳥取県
43位	山形県
44位	岩手県
45位	秋田県
46位	福島県
47位	福井県

観光客の多い都道府県ランキング
(2018年)

出典：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

現状

外国
福井
イ

認知の段階



の表機能を利用

PowerPoint

これらのレポートに
使用したもの



ンの紹介

スマホで撮った写真を
パソコンにダウンロード



ダウンロードした写真
を図として挿入

・東京駅
エリアを写
て、撮影

「図形」から「矢印」を
挿入し、見やすくする



観光している気分、
イメージしやすい、
分かりやすい。

「図形」から「楕円」や
「長方形」を挿入し、
文章を目立たせる

